

令和5年度旧資格から新技能検定資格への 移行のご案内（5年ごとの更新を含む）

「第2種交通信号工事士」

→ **「交通信号工事士」**

一般社団法人 全信工協会



〒130-0026

東京都墨田区両国二丁目1番4号

TEL : 03-6659-3586

FAX : 03-3846-5582

メール : info@zenshinko.jp

ホームページ : <http://www.zenshinko.jp>

令和5年度「第2種交通信号工事士」資格から新技能検定資格「交通信号工事士」への移行のご案内（5年ごとの更新を含む）

令和5年度における旧資格「第2種交通信号工事士」から新資格「交通信号工事士」への移行に係る処理を下記のとおり実施します。

なお、令和6年度まで新資格への移行処理を実施しますが、旧資格は令和6年11月30日をもって失効しますので、できるだけ早めに新資格への移行手続きをしてください。

1 「交通信号工事士」の資格の位置づけ（業務との紐づけ）

「交通信号工事士」は、交通信号施設に係る施工・点検業務について基礎的な知識と技能を有し、交通信号施設に係る施工・点検業務に従事できる者であることを認定するものです。

現在、「第2種交通信号工事士」の資格は、三重県警察及び静岡県警察で、工事及び保守に従事する者に必要な資格として「共通仕様書」等に規定されていますが、「第2種交通信号工事士」の有効期限である令和6年11月30日までは「交通信号工事士」に変更されるものと思われます。

もし、旧資格の有効期限までに新資格の「交通信号工事士」に移行しない場合は、令和6年11月30日をもって「第2種交通信号工事士」資格は失効し、永年資格である「交通信号技士」のみの資格保有となりますのでご注意ください。

2 「交通信号工事士」への移行要件

新資格の「交通信号工事士」に移行するためには、下表に示す実務経験と国家資格の両方の保有が必要です。

資格の称号	実務経験	国家資格
交通信号工事士	令和5年4月1日現在、交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関し4年以上の実務経験を有すること (実務経験は、上記期間内に一度でも交通信号施設の工事を行っていれば該当します。)	次の何れかの国家資格を保有していること <ul style="list-style-type: none"> ・ 1級又は2級電気工事施工管理技士 ・ 1級又は2級電気通信工事施工管理技士 ・ 第一種又は第二種電気工事士 ・ 第一種、第二種又は第三種電気主任技術者 ・ 電気通信主任技術者 ・ 技術士 {総合技術監理 (電気電子)} ・ 監理技術者 (電気通信)

3 新資格への移行手続き対象者

資格移行対象者は、「第2種交通信号工事士」資格保有者のうち、前項「交通信号工事士」への移行要件を満たす方です。

資格移行処理事務は、令和6年度まで実施しますので、令和5年度に前項の移行要件

を満たしていない方は、令和6年度までに移行要件を満たして移行手続きを行ってください。

なお、本移行手続きは、5年ごとの更新も兼ねています。

4 資格移行手続きの流れ

資格移行申請から「資格之証」受領までの流れは次のとおりです。

項 目	実施時期
1 資格移行申請郵送受付	2月1日(水)～2月28日(火)
2 書類審査後、事務局から「資格移行講習受講日申込案内」をメールで送付	3月29日(水) 予定
3 受講者は資格移行講習受講日をネット上で申込み	4月10日(月)～4月27日(木)
4 事務局から「資格移行講習受講案内」、「資格移行講習会資料」等をメールで送付	5月29日(月) 予定
5 Zoomによる 事務局との接続試験(必要な場合)	受講講習日までの間
6 Zoomによる資格移行講習受講	6月5日～6月27日の間 10回予定
7 事務局に「資格移行講習修了確認書」を返送	資格移行講習終了後速やかに
8 「資格之証」を受講者に送付	10月下旬予定
9 「資格之証受領書」を事務局に返送	資格之証受領後速やかに

5 資格移行講習について

(1) 資格移行講習

資格移行講習は、Zoomを使用しますが、留意点については、次のとおりです。

項 目	内 容
講習方式	・Zoom使用によるオンライン受講方式
講習時間	・13時30分～17時予定
Zoom 接続確認及び受講者確認	・当日、11時00分～13時15分
Zoom 事前確認(必要な場合)	・希望者に対し事務局申込により適宜実施
PCの使用	・カメラ・マイクは必須 ・1台のPCにTVモニターを接続し、複数人の受講が可能
スマホの使用	・電池切れ、発熱の恐れがあるため推奨はしないが可能
Zoom アプリの注意事項	・Zoom アプリは事前にインストールしてください ・事前に受講に使用するPCで映像・音声の確認を実施してください

(2) 資格移行講習受講による CPD(継続教育)単位の取得

本会会員等の CPD 単位の取得を支援することを目的に、資格移行講習の CPD 認定プログラム化を図るべく取り組みを進めることとしています。

資格移行講習が CPD 単位認定プログラムとして認められれば、CPD 単位を取得できますので、申請書の「CPD 単位取得希望の有無欄」に記入をしてください。

詳細につきましては、別紙「全信工主催講習の CPD 認定プログラム化について」を参照してください。

6 資格移行申請

(1) 申請受付期間

令和5年2月1日（水）から2月28日（火）まで（当日消印有効）

(2) 申請書類

申請書類は次のとおりです。（申請料は、令和5年度から申請時の事前振込に変更しております。）

申請書等	部数	備考
資格移行申請書	1部	別記様式1のとおり
写 真	2枚	<ul style="list-style-type: none"> ・1枚は受験申請に貼付 ・1枚は、小袋等に入れ汚損しない方法で添付 ・裏面に氏名を記載すること
		<ul style="list-style-type: none"> ・縦30mm、横24mm ・無帽・上半身・正面・無地背景 ・申請前3か月以内に撮影した鮮明なもの
実務経験経歴申告書	1部	別記様式2のとおり
		実務経験の経歴は、後日、虚偽が判明した場合、資格の取り消し等処分を行うことがあるので注意すること
添付書類	1部	現住所が確認できる運転免許証の表面のコピー（又は住民票のコピー）
	1部	運転免許証の表面の住所が異なる場合は、裏面のコピーも必要
	1部	第2種交通信号工事士の資格之証の表面のコピー
	1部	電気工事士等の資格証明書の表面のコピー
	1部	移行要件に示す何れかの国家資格証明書を添付
	1部	複数人をまとめて払い込みも可能 その場合は内訳書を添付のこと

(3) 申請料金の振り込み

資格移行申請料を次の口座に振込し、振込証明書のコピーを申請書に添付をお願いします。

また、受講料は、会社でまとめて納付することも可能ですが、その場合は申請者の氏名及び内訳書（様式は問いません。）を添付してください。

資格移行申請料	振込先
3,300円（税込）	銀行名：三菱 UFJ 銀行田町支店 預金番号：普通：0180155 口座名義：一般社団法人全信工協会 振込手数料は、ご負担願います

(4) 申請書類提出先

申請書提出先	備考
〒130-0026 東京都墨田区両国二丁目1番4号 一般社団法人 全信工協会 TEL：03-6659-3586	<ul style="list-style-type: none"> ・「簡易書留郵便」で郵送すること ・提出された書類は、一切返却しません ・個人情報、当該目的以外には、使用いたしません

(5) 書類審査結果の通知

資格移行要件を満たしているか否かを書類審査し、3月29日(水)に「資格移行講習受講日申込案内」を受講申請者が所属する会社宛に送付します。

7 講習受講日予約申請

(1) 予約申請受付日

令和5年4月10日(月)～4月27日(木)

(2) 予約申請方法

「資格移行講習受講日申込案内」に記載したURLの予約画面にアクセスし、オンラインで希望する受講日を選択のうえ、予約申請してください。

受講日は、次の10回を予定しておりますが、1回当たりの定員を50名とし、先着順としますので、早めの予約をお願いします。

講習実施日	6月 5日(月)、6日(火)、7日(水)、8日(木)
	12日(月)、13日(火)、21日(水)、22日(木)
	26日(月)、27日(火) 計 10回

なお、講習実施日の6月5日(月)は、CPD単位の取得を希望する方の講習会とする計画です。

また、万が一、業務の都合その他で本年度の講習を受講できない場合、お支払いいただいた申請料金については、次年度の資格移行申請料金に繰り越しいたします。

(3) 受講日確認メールの送付

受講日を予約後、事務局で承認し、確認メールを送付します。

(4) 受講案内の送付

受講時のメールアドレス宛に「受講案内」、「資格移行講習受講修了確認書」等を送付します。

8 資格移行講習

(1) スケジュール

項目	時間
相互接続確認試験	11時00分～13時15分
資格移行講習	13時30分～17時00分

(2) 「資格移行修了確認書」の提出

資格移行講習終了後に「資格移行講習受講修了確認書」に必要事項を記載していただき、メール又はFAXで事務局まで送付をお願いします。(「資格移行講習受講修了確認書」の受領により資格移行が完了したものとし、後日、「資格之証」を交付します。)

9 「資格之証」の発送

「資格之証」は、10月下旬に各会社宛てに発送する予定です。

「資格之証」は、受領次第、「資格之証受領書」を事務局に、メール又はFAXで送付をお願いします。

令和 5 年度交通信号工事士資格移行申請書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

写真
タテ 30mm
ヨコ 24mm
裏面に氏名を
記入のこと

申 請 者	フリガナ	
	氏 名	
	生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
	住 所	〒 -
	携帯電話の番号	() -
	第 2 種交通信号工事士資格之証の番号	
	電気工事士等 保有する国家資格名	
	連絡先メールアドレス	_____@_____
勤 務 先	資格移行講習受講時の メールアドレス	同上・未定 _____@_____
	会 社 名	
	支社・支店・営業所名	
	住 所	〒 -
	電 話	() -
	連絡担当者	所属 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____ メールアドレス _____@_____
	CPD 単位取得希望の有無	希望する 希望しない
	備 考	(資格之証の送付先を勤務先以外に希望する場合の住所・電話番号、会社名等)

交 通 信 号 工 事 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和5年 月 日

住 所

氏 名

印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前々社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和5年4月1日現在とする。